



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月10日

上場会社名 株式会社 鶴見製作所
 コード番号 6351 URL <http://www.tsurumipump.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 辻本 治
 (氏名) 下田 剛史

TEL 06-6911-2351

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	8,849	3.1	973	△3.0	1,316	18.1	839	22.0
27年3月期第1四半期	8,583	8.3	1,002	26.7	1,115	19.4	688	18.7

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 1,216百万円 (57.0%) 27年3月期第1四半期 774百万円 (△18.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	33.55	—
27年3月期第1四半期	27.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	62,621		50,373			79.0
27年3月期	62,954		49,657			77.5

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 49,489百万円 27年3月期 48,790百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	10.00	—	20.00	30.00
28年3月期	—				
28年3月期(予想)		10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,800	1.9	2,000	1.5	2,150	△13.3	1,360	△12.6	54.32
通期	43,000	2.5	5,000	1.4	5,400	△11.4	3,580	△6.7	142.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 2「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	27,829,486 株	27年3月期	27,829,486 株
28年3月期1Q	2,790,659 株	27年3月期	2,790,590 株
28年3月期1Q	25,038,873 株	27年3月期1Q	25,039,561 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、引き続き政府や日銀による経済・金融政策に支えられ、企業収益の向上・雇用情勢の改善など景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、円安による物価の上昇や消費税率引上げ後の節約志向からの持ち直しに遅れが見られました。

また、海外経済におきましては、米国では企業業績の改善に加え、雇用情勢や個人消費の回復により景気は緩やかな改善傾向にありましたが、欧州諸国の政府債務リスクの長期化や中国経済をはじめとする新興国経済の減速など、全体として景気の先行きは引き続き不透明な状況で推移しました。

このような状況の中で当社グループは、国内部門では、建設機械市場におきましては、建設工事の休息感があり、レンタル業者向け工事用水中ポンプ、高圧洗浄機の売上が減少しましたが、ゲリラ豪雨対策の雨水排水設備向けに大容量タイプの中・大型水中ポンプや浸水被害の復旧作業向け汎用水中ポンプの需要が高まるなど、全体として売上高は前年同期に比べ増加しました。

設備機器市場におきましては、工場向けは製造業の設備投資増加傾向もあり、設備用水中ポンプの売上は堅調に推移し、水処理プラント関連も併せて増加しましたが、官公庁・浄化槽向け水中ポンプの売上が微減となり、売上高はほぼ前年並みとなりました。

海外部門では、北米市場におきましては、引き続き堅調な景気に支えられ、特にレンタル・建設市場での売上が伸び、鉱山・ビル設備市場においても順調に推移しました。アジア市場におきましては、マレーシアでの汚水処理物件の受注が引き続き好調に推移すると共に、シンガポールでの地下鉄をはじめとする建設工事物件の増大により全般的に売上は好調に推移しました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は8,849百万円と前年同四半期連結累計期間と比べ265百万円(3.1%)の増収、営業利益は973百万円と前年同四半期連結累計期間と比べ29百万円(3.0%)の減益、経常利益は1,316百万円と前年同四半期連結累計期間と比べ201百万円(18.1%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は839百万円と前年同四半期連結累計期間と比べ151百万円(22.0%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の資産は62,621百万円と前連結会計年度末に比べ332百万円減少しました。

これは、主に受取手形及び売掛金が3,303百万円減少し、現金及び預金が2,043百万円、たな卸資産が652百万円それぞれ増加したことによるものであります。

負債につきましては、12,248百万円と前連結会計年度末に比べ1,048百万円減少しました。

これは、主に支払手形及び買掛金が1,085百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、50,373百万円と前連結会計年度末に比べ715百万円増加しました。

これは、主に利益剰余金が339百万円、その他有価証券評価差額金が172百万円、為替換算調整勘定が195百万円それぞれ増加したことによるものであります。

これらの結果、自己資本比率は79.0%(前連結会計年度末77.5%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては平成27年5月19日に発表した数値から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,190	10,234
受取手形及び売掛金	17,365	14,062
有価証券	2,038	1,982
たな卸資産	8,664	9,316
その他	1,294	1,334
貸倒引当金	△56	△43
流動資産合計	37,497	36,887
固定資産		
有形固定資産		
土地	7,434	7,459
その他（純額）	4,396	4,359
有形固定資産合計	11,831	11,819
無形固定資産		
	647	636
投資その他の資産		
投資有価証券	10,862	10,938
その他	2,122	2,346
貸倒引当金	△7	△5
投資その他の資産合計	12,977	13,278
固定資産合計	25,456	25,734
資産合計	62,954	62,621

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,920	4,834
短期借入金	500	500
未払法人税等	961	674
賞与引当金	859	1,165
その他	2,501	2,446
流動負債合計	10,741	9,621
固定負債		
社債	700	700
長期借入金	300	300
引当金	153	147
退職給付に係る負債	242	242
その他	1,159	1,236
固定負債合計	2,554	2,626
負債合計	13,296	12,248
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,188	5,188
資本剰余金	7,896	7,896
利益剰余金	34,875	35,215
自己株式	△2,401	△2,401
株主資本合計	45,559	45,898
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,686	1,858
為替換算調整勘定	1,473	1,668
退職給付に係る調整累計額	70	62
その他の包括利益累計額合計	3,230	3,590
非支配株主持分	867	884
純資産合計	49,657	50,373
負債純資産合計	62,954	62,621

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	8,583	8,849
売上原価	5,697	5,805
売上総利益	2,886	3,043
販売費及び一般管理費	1,883	2,070
営業利益	1,002	973
営業外収益		
受取利息	55	67
受取配当金	63	82
為替差益	—	105
その他	61	142
営業外収益合計	180	397
営業外費用		
支払利息	6	3
有価証券運用損	—	43
為替差損	53	—
その他	8	6
営業外費用合計	67	54
経常利益	1,115	1,316
税金等調整前四半期純利益	1,115	1,316
法人税、住民税及び事業税	427	528
法人税等調整額	△51	△66
法人税等合計	375	461
四半期純利益	739	855
非支配株主に帰属する四半期純利益	50	15
親会社株主に帰属する四半期純利益	688	839

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	739	855
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	162	172
為替換算調整勘定	△131	197
退職給付に係る調整額	4	△8
その他の包括利益合計	34	360
四半期包括利益	774	1,216
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	751	1,199
非支配株主に係る四半期包括利益	22	16

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。